



阪医事発第 393 号  
平成18年 1月17日

病 院 長 殿

独立行政法人国立病院機構  
大阪医療センター  
院長 廣島 和夫  
(公印省略)

平成17年度 近畿ブロックエイズカウンセリング研修会開催について

寒冷の候、時下ますますご清勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、近畿ブロックカウンセリング研修会を下記のとおり開催いたします。

業務御多忙のことと存じますが、貴職員のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 日 時 平成18年2月17日(金) 10:00~16:00
- 会 場 独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 緊急災害医療棟2階研修室
- 開催目的 近畿ブロック内のHIV感染症診療における心理社会的支援の向上を図る
- 対 象 近畿ブロック内の拠点病院を中心に実践しているカウンセラー・臨床心理士やソーシャルワーカー、およびHIV感染症に関心のある実務者や大学院院生
- 効果評価 詳細未定(自記式調査票による意向調査予定)
- 申込方法 参加される場合は、別紙(参加登録用紙)に必要事項をご記入の上、FAXで返送して下さい。
- 定 員 60名  
(応募が多数の場合は、エイズ治療拠点病院を優先にさせていただきます。)
- 締切日 平成18年1月31日(火)

平成 17 年度近畿ブロック エイズカウンセリング研修会プログラム

時間	プログラム	講師名
9:30-10:00	受付	
10:00-10:15	開会、挨拶、オリエンテーション	
10:15 - 12:00	全体講義 HIV 感染症の基礎知識 社会資源について	(予定) 白阪琢磨先生 (国立大阪医療センター) (予定) 伊賀陽子先生 (兵庫医科大学病院)
12:00 - 13:00	昼食	
13:00 - 15:45	コース別研修 (ワーク・事例検討)	
	A. カウンセラー・臨床心理士コース 事例検討会	コメンテーター (予定) 古谷野淳子先生 (京都府健康対策課) 事例提供者 (未定) 参加者より選定
	B. ソーシャルワーカーコース 事例検討会	コメンテーター (予定) 小西加保留先生 (桃山学院大学) 事例提供者 (未定) 参加者より選定

\*都合により、上記のプログラムは多少変更する可能性があります。ご了承ください。